

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【公表番号】特表2007-512258(P2007-512258A)

【公表日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2007-018

【出願番号】特願2006-540096(P2006-540096)

【国際特許分類】

C 0 7 J 63/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/704 (2006.01)

A 6 1 P 25/04 (2006.01)

A 6 1 P 25/06 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 K 36/18 (2006.01)

A 6 1 K 36/00 (2006.01)

【F I】

C 0 7 J 63/00 C S P

A 6 1 K 31/704

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 25/06

A 6 1 P 29/00

A 6 1 K 35/78 C

A 6 1 K 35/78 X

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年4月25日(2011.4.25)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

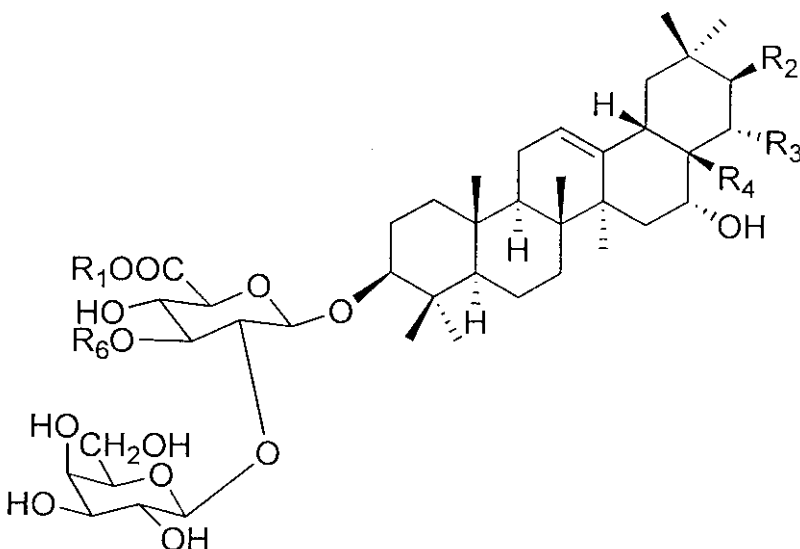
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

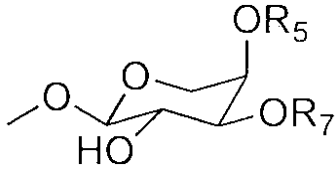
式(I)



の化合物であって、

式中：

R_2 は水素原子、O - ベンゾイル、O - チグロイル、又は

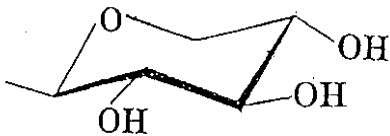


であり、ここで、 R_5 及び R_7 は各々独立して、ベンゾイル、チグロイル又は3 - O - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルから選択され；

R_3 は水酸基、O - アセチル、O - イソブチリル、O - ベンゾイル又はO - チグロイルであり；

R_4 は CH_2OH 又は CH_2OCOCH_3 であり；

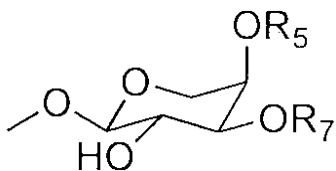
R_6 は水素、又は



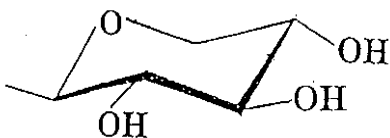
であり、

ただし、a) R_1 は水素原子であり、

R_2 が次式



で表される基を表し、 R_6 が次式：



で表される基であるとき、

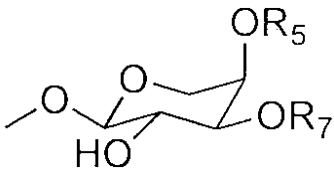
R_3 が O - アセチルであり、 R_4 が CH_2OH であり、 R_5 がベンゾイルであり、且つ R_7 が 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリル又はベンゾイルであるか；

R_3 が O - アセチルであり、 R_4 が CH_2OH であり、 R_5 がチグロイルであり、且つ R_7 が 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルであるか；

R_3 が O - アセチルであり、 R_4 が CH_2OH であり、 R_5 が 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルであり、 R_7 がチグロイルであるか；又は

R_3 が水素原子であり、 R_4 が CH_2OCOCH_3 であり、 R_5 がベンゾイルであり、且つ R_7 がベンゾイル又は 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルであり；

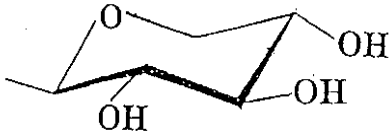
b) R_2 が次式：



であり、R₆が水素原子であるとき、

R₁が水素原子であり、R₃がO-アセチルであり、R₄がCH₂OHであり、R₅がベンゾイルであり、且つR₇が3-ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリルであり；

c) R₂がO-ベンゾイル、R₆が次式：



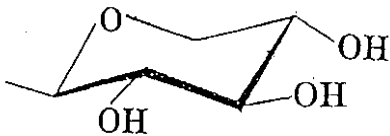
であるとき、

R₁が水素原子であり、R₃がO-イソブチリル、O-ベンゾイル又はO-チグロイルであり、且つR₄がCH₂OHであるか；

R₁が水素原子であり、R₃が水酸基であり且つR₄がCH₂OH又はCH₂OCOCH₃であるか；又は

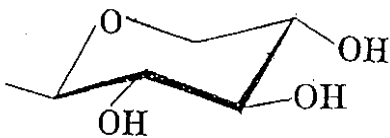
R₁がメチルであり、R₃がO-ベンゾイル又はO-チグロイルであり、且つR₄がCH₂OHであり；

d) R₂がO-チグロイルであるとき、R₁は水素原子又はメチルであり、R₃はO-チグロイルであり、R₄はCH₂OHであり、R₆は次式：



であり；そして

e) R₂が水素原子のとき、R₁は水素原子であり、R₃はO-ベンゾイルであり、R₄はCH₂OHであり、R₆は次式：



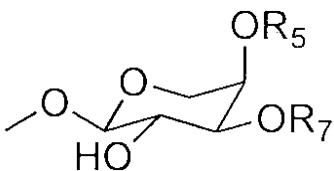
を表す化合物；もしくはそれらの薬理的に許容される塩類。

【請求項2】

R₂が、O-ベンゾイルである請求項1記載の化合物。

【請求項3】

R₂が次式：



であり、R₅及びR₇はベンゾイルを表すか、R₅がベンゾイル又はチグロイルを表し且

つ R_7 が 3 - ベンゾイル - 2 - メチルブチリルを表すか、 R_5 が 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルを表し且つ R_7 がチグロイルを表す請求項 1 記載の化合物。

【請求項 4】

R_2 が O - チグロイルである請求項 1 記載の化合物。

【請求項 5】

R_2 が水素原子である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 6】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 - O - [3 - O - (3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリル) - 4 - O - ベンゾイル - β - L - アラビノピラノシル] - 2 2 - O - アセチルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 7】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 8】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイル - 2 8 - O - アセチルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 9】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイル - 2 2 - O - イソブチリルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 10】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - メチルグルクロピラノシル - 2 1 , 2 2 - O - ジベンゾイルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 11】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 , 2 2 - O - ジベンゾイルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 12】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - メチルグルクロピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイル - 2 2 - O - チグロイルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 13】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイル - 2 2 - O - チグロイルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 14】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - メチルグルクロピラノシル - 2 1 , 2 2 - O - チグロイルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 15】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 , 2 2 - O - チグロイルバリングトゲノール C である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 16】

3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 - デオキシ - 2 2 - O - ベンゾイルバリン

グトゲノールCである請求項1記載の化合物。

【請求項17】

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-[β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-グルクロノピラノシル-21-O-[3,4-ジ-O-ベンゾイル-L-アラビノピラノシル]-22-O-アセチルパリングトゲノールCである請求項1記載の化合物。

【請求項18】

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-[β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-グルクロノピラノシル-21-O-[3,4-ジ-O-ベンゾイル-L-アラビノピラノシル]-28-O-アセチルパリングトゲノールCである請求項1記載の化合物。

【請求項19】

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-[β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-グルクロノピラノシル-21-O-[3-O-(3-ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリル)-4-O-チグロイル-L-アラビノピラノシル]-22-O-アセチルパリングトゲノールCである請求項1記載の化合物。

【請求項20】

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-[β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-グルクロノピラノシル-21-O-[3-O-チグロイル-4-O-(3-ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリル)-L-アラビノピラノシル]-22-O-アセチルパリングトゲノールCである請求項1記載の化合物。

【請求項21】

3-O-β-D-ガラクトピラノシル(1→2)-β-D-グルクロノピラノシル-21-O-[3-O-(3-ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリル)-4-O-ベンゾイル-L-アラビノピラノシル]-22-O-アセチルパリングトゲノールCである請求項1記載の化合物。

【請求項22】

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-[β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-グルクロノピラノシル-21-O-[3-O-(3-ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリル)-4-O-ベンゾイル-L-アラビノピラノシル]-28-O-アセチルパリングトゲノールCである請求項1記載の化合物。

【請求項23】

治療上の有効量の、請求項6又は8記載の化合物と、薬理的に許容される担体とを含む、痛みの治療及び/又はコントロールのための医薬組成物。

【請求項24】

前記担体が薬理的に許容される賦形剤である、請求項23記載の医薬組成物。

【請求項25】

痛みを治療及び/又はコントロールする医薬の製造のための請求項6又は8記載の化合物の使用。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0027

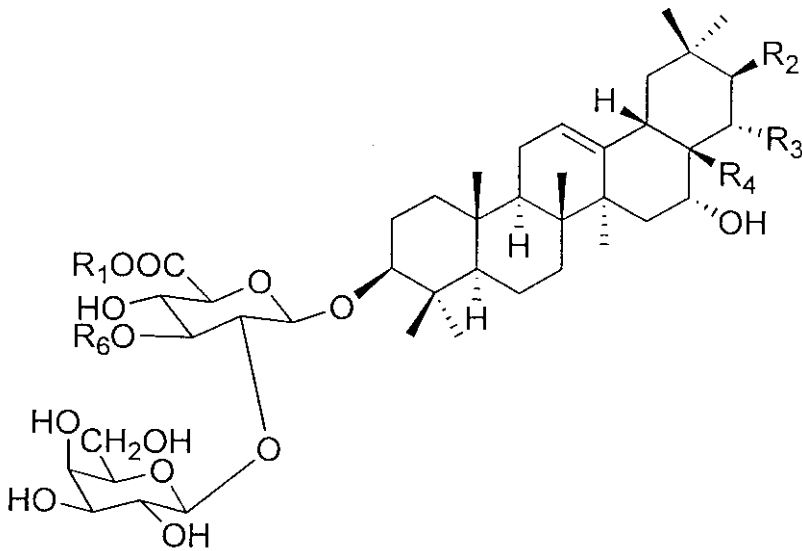
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0027】

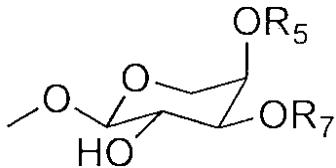
発明の要約

本発明の一態様は、決して最も広義のものではないが、下記式(I)



式中：

R_2 は水素原子，O - ベンゾイル，O - チグロイル，又は

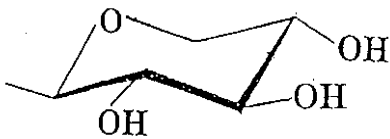


であって，ここで， R_5 及び R_7 は各々独立して，ベンゾイル，チグロイル又は3 - O - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルから選択され；

R_3 は水酸基，O - アセチル，O - イソブチリル，O - ベンゾイル又はO - チグロイルであり；

R_4 は CH_2OH 又は CH_2OCOCH_3 であり；

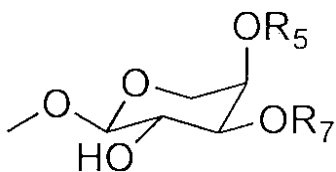
R_6 は水素，又は



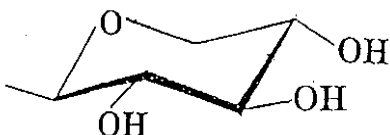
であり，

ただし，a) R_1 は水素原子であり，

R_2 が次式



で表される基を表し， R_6 が次式：



で表される基であるとき、

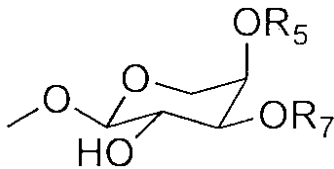
R_3 が O - アセチルであり、 R_4 が CH_2OH であり、 R_5 がベンゾイルであり、且つ R_7 が 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリル又はベンゾイルであるか；

R_3 が O - アセチルであり、 R_4 が CH_2OH であり、 R_5 がチグロイルであり、且つ R_7 が 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルであるか；

R_3 が O - アセチルであり、 R_4 が CH_2OH であり、 R_5 が 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルであり、 R_7 がチグロイルであるか；又は

R_3 が水素原子であり、 R_4 が CH_2OCOCH_3 であり、 R_5 がベンゾイルであり、且つ R_7 がベンゾイル又は 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルであり；

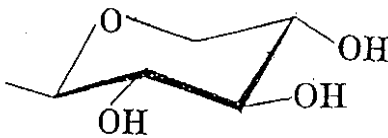
b) R_2 が次式：



であり、 R_6 が水素原子であるとき、

R_1 が水素原子であり、 R_3 が O - アセチルであり、 R_4 が CH_2OH であり、 R_5 がベンゾイルであり、且つ R_7 が 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルであり；

c) R_2 が O - ベンゾイル、 R_6 が次式：



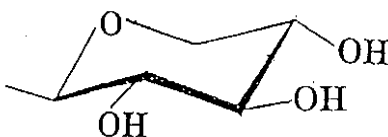
であるとき、

R_1 が水素原子であり、 R_3 が O - イソブチリル、O - ベンゾイル又は O - チグロイルであり、且つ R_4 が CH_2OH であるか；

R_1 が水素原子であり、 R_3 が水酸基であり且つ R_4 が CH_2OH 又は CH_2OCOCH_3 であるか；又は

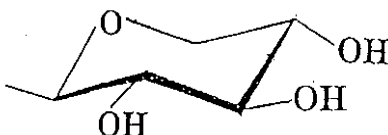
R_1 がメチルであり、 R_3 が O - ベンゾイル又は O - チグロイルであり、且つ R_4 が CH_2OH であり；

d) R_2 が O - チグロイルであるとき、 R_1 は水素原子又はメチルであり、 R_3 は O - チグロイルであり、 R_4 は CH_2OH であり、 R_6 は次式：



であり；そして

e) R_2 が水素原子のとき、 R_1 は水素原子であり、 R_3 は O - ベンゾイルであり、 R_4 は CH_2OH であり、 R_6 は次式：



を表す化合物；もしくはそれらの薬理的に許容される塩類を提供するものである。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0032

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0032】

「ベンゾイルアルキル置換されたアルカノイル」の語は、少なくとも1つのベンゾイル及び少なくとも1つのアルキルで置換された直鎖又は分岐鎖C1～C6アルカノイルを意味するものとして用いられ、ここで、ベンゾイルは、直鎖又は分岐鎖C1～6アルキルに結合する。好ましくは、ベンゾイルアルキル置換されたアルカノイルはベンゾイルメチルイソブチリルである。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0036

【訂正方法】削除

【訂正の内容】

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

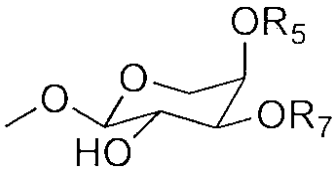
【訂正対象項目名】0037

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0037】

好ましくは、 R_2 が次式：



であり、 R_5 及び R_7 はベンゾイルを表すか、 R_5 がベンゾイル又はチグロイルを表し且つ R_7 が 3 - ベンゾイル - 2 - メチルブチリルを表すか、 R_5 が 3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリルを表し且つ R_7 がチグロイルを表す。

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0038

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0038】

好ましくは、式 (I) の化合物は下記から選択される；

- a. 3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 - O - [3 - O - (3 - ベンゾイルオキシ - 2 - メチルブチリル) - 4 - O - ベンゾイル - β - L - アラビノピラノシル] - 2 2 - O - アセチルパリングトゲノール C；
- b. 3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイルパリングトゲノール C；
- c. 3 - O - α - D - キシロピラノシル (1 3) - [β - D - ガラクトピラノシル (1 2)] - β - D - グルクロピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイル - 2 8 - O - アセチルパリングトゲノール C；

- d . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイル - 2 2 - O - イソブチリルバリングトゲノール C ;
- e . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - メチルグルクロノピラノシル - 2 1 , 2 2 - O - ジベンゾイルバリングトゲノール C ;
- f . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 , 2 2 - O - ジベンゾイルバリングトゲノール C ;
- g . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - メチルグルクロノピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイル - 2 2 - O - チグロイルバリングトゲノール C ;
- h . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 - O - ベンゾイル - 2 2 - O - チグロイルバリングトゲノール C ;
- i . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - メチルグルクロノピラノシル - 2 1 , 2 2 - O - チグロイルバリングトゲノール C ;
- j . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 , 2 2 - O - チグロイルバリングトゲノール C ;
- k . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 - デオキシ - 2 2 - O - ベンゾイルバリングトゲノール C ;
- l . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 - O - [3 , 4 - ジ - O - ベンゾイル - - L - アラビノピラノシル] - 2 2 - O - アセチルバリングトゲノール C ;
- m . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 - O - [3 , 4 - ジ - O - ベンゾイル - - L - アラビノピラノシル] - 2 8 - O - アセチルバリングトゲノール C ;
- n . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 - O - [3 - O - (3 - ベンゾイル オキシ - 2 - メチルブチリル) - 4 - O - チグロイル - - L - アラビノピラノシル] - 2 2 - O - アセチルバリングトゲノール C ;
- o . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 - O - [3 - O - チグロイル - 4 - O - (3 - ベンゾイル オキシ - 2 - メチルブチリル) - - L - アラビノピラノシル] - 2 2 - O - アセチルバリングトゲノール C ;
- p . 3 - O - - D - ガラクトピラノシル (1 2) - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 - O - [3 - O - (3 - ベンゾイル オキシ - 2 - メチルブチリル) - 4 - O - ベンゾイル - - L - アラビノピラノシル] - 2 2 - O - アセチルバリングトゲノール C ; もしくは、
- q . 3 - O - - D - キシロピラノシル (1 3) - [- D - ガラクトピラノシル (1 2)] - - D - グルクロノピラノシル - 2 1 - O - [3 - O - (3 - ベンゾイル オキシ - 2 - メチルブチリル) - 4 - O - ベンゾイル - - L - アラビノピラノシル] - 2 8 - O - アセチルバリングトゲノール C である。

【誤訳訂正 7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0048

【訂正方法】削除

【訂正の内容】

【誤訳訂正 8】

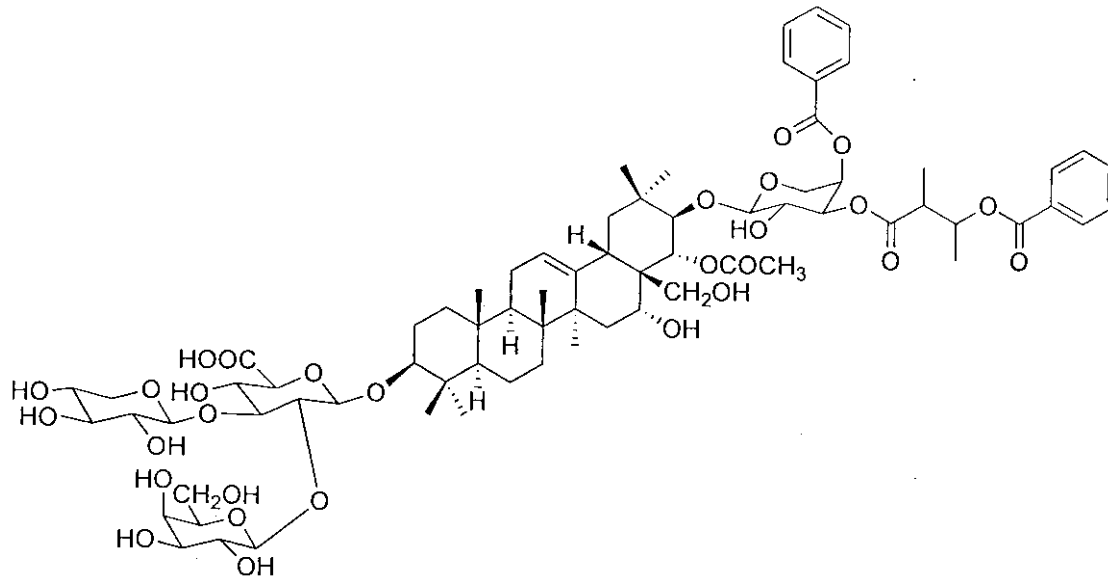
【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図 4 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図 4 6】



化合物F.70.3.6の完全な構造配置

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-
 [β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-
 グルクロピラノシル-21-O-[3-O-
 (3-ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリル)-4-
 O-ベンゾイル-α-L-アラビノピラノシル]-
 22-O-アセチルバリンクトゲノールC

【誤訳訂正 9】

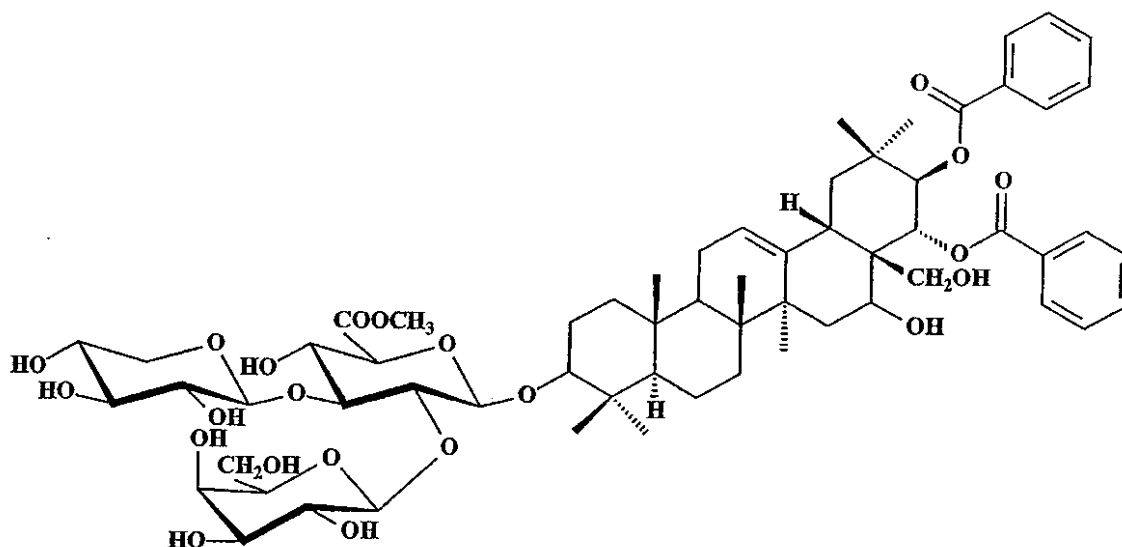
【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図 5 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 図 5 2 】



化合物F70.4.3.5.2/F80.6.7

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-
 [β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-
 メチルグルクロピラノシル-21, 22-O-
 ジベンゾイルバリントゲノールC

【 誤 訳 訂 正 1 0 】

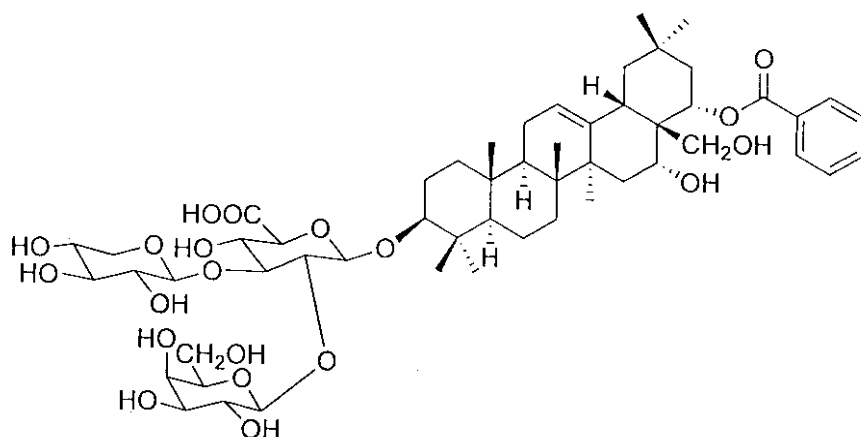
【 訂 正 対 象 書 類 名 】 図 面

【 訂 正 対 象 項 目 名 】 図 5 8

【 訂 正 方 法 】 変 更

【 訂 正 の 内 容 】

【 図 5 8 】



化合物F70.3.3.2.2b

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-
 [β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-
 グルクロピラノシル-21-デオキシ-22-O-
 ベンゾイルバリントゲノールC

【 誤 訳 訂 正 1 1 】

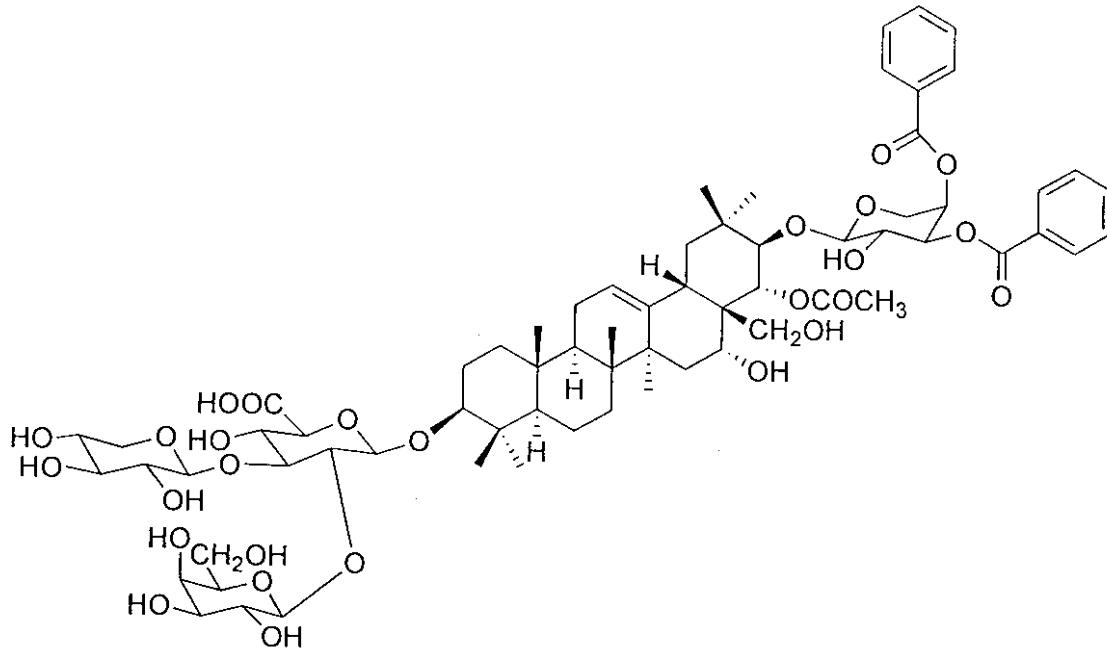
【 訂 正 対 象 書 類 名 】 図 面

【 訂 正 対 象 項 目 名 】 図 5 9

【 訂 正 方 法 】 変 更

【 訂 正 の 内 容 】

【 図 5 9 】



化合物F70. 2. 6. 2

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-
 [β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-
 グルクロピラノシル-21-O-[3,4-ジ-O-
 ベンゾイル-α-L-アラビノピラノシル]-22-O-
 アセチルパリンゴトゲノールC

【 誤 訳 訂 正 1 2 】

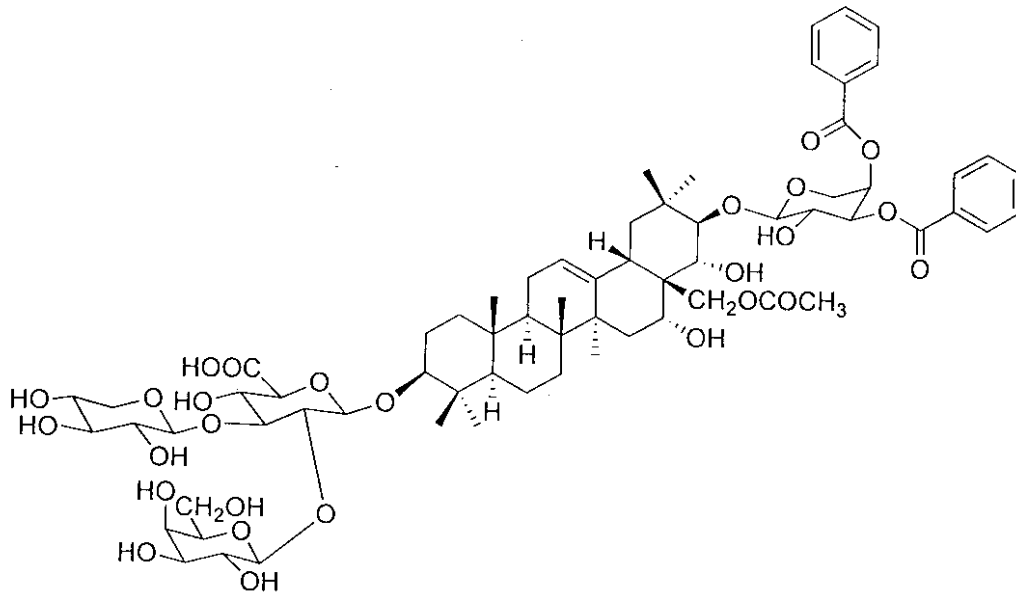
【 訂 正 対 象 書 類 名 】 図 面

【 訂 正 対 象 項 目 名 】 図 6 0

【 訂 正 方 法 】 変 更

【 訂 正 の 内 容 】

【 図 6 0 】



化合物F70. 3. 4. 5

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-
 [β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-
 グルクロピラノシル-21-O-[3,4-ジ-O-
 ベンゾイル-α-L-アラビノピラノシル]-28-O-
 アセチルバリンゲトゲノールC

【 誤 訳 訂 正 1 3 】

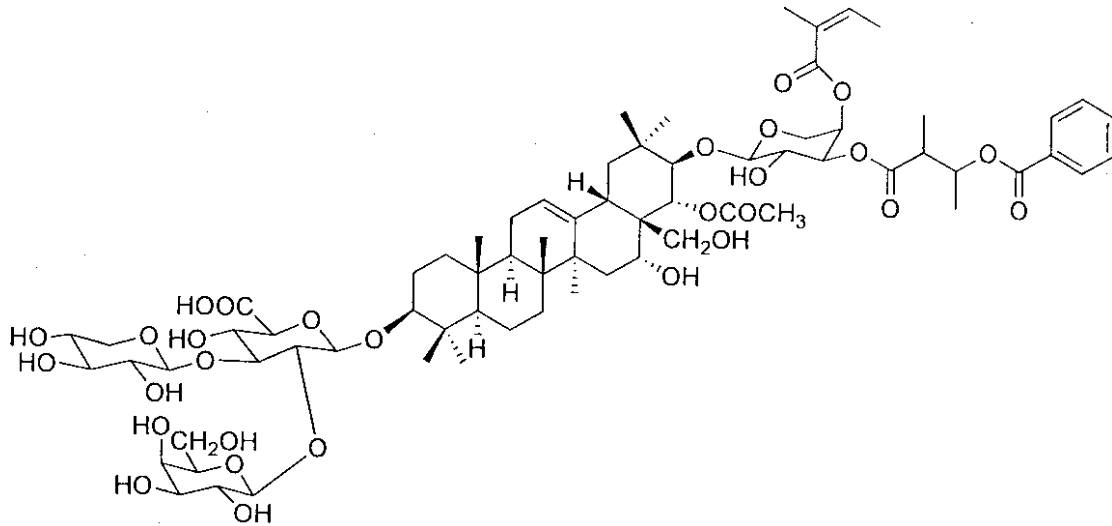
【 訂 正 対 象 書 類 名 】 図 面

【 訂 正 対 象 項 目 名 】 図 6 1

【 訂 正 方 法 】 変 更

【 訂 正 の 内 容 】

【 図 6 1 】



化合物F70. 3. 5a

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-
 [β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-
 グルクロピラノシル-21-O-[3-O-(3-
 ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリル)-4-O-
 チグロイル-α-L-アラビノピラノシル]-22-O-
 アセチルパリンゲトゲノールC

【 誤訳訂正 1 4 】

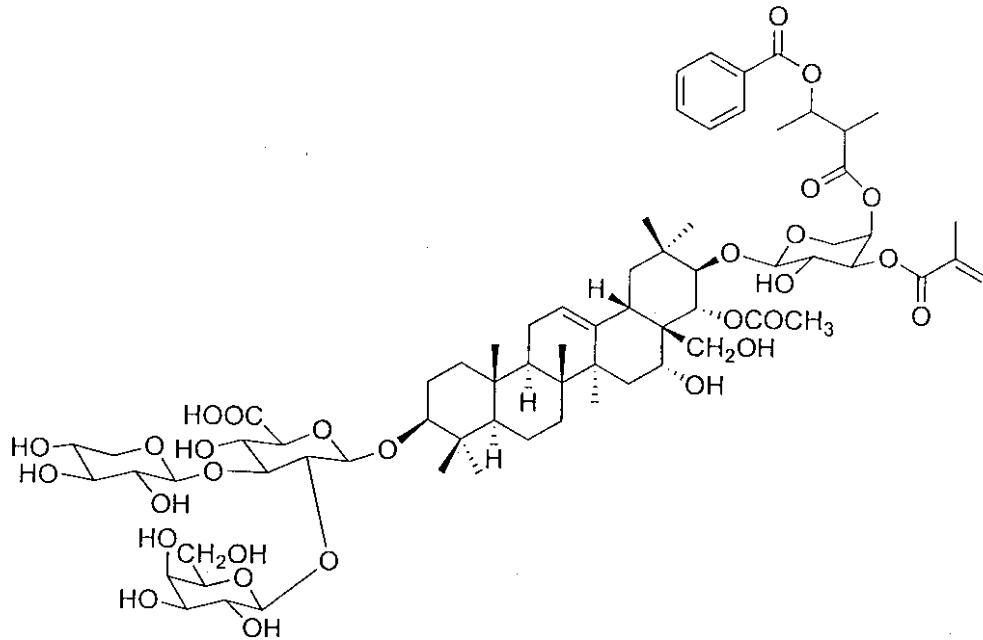
【 訂正対象書類名 】 図面

【 訂正対象項目名 】 図 6 2

【 訂正方法 】 変更

【 訂正の内容 】

【 図 6 2 】



化合物F70. 3. 5b

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-[β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-グルクロピラノシル-2-O-[3-O-チグロイル-4-O-(3-ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリル)-α-L-アラビノピラノシル]-2-O-アセチルバリントゲノールC

【 誤 訳 訂 正 1 5 】

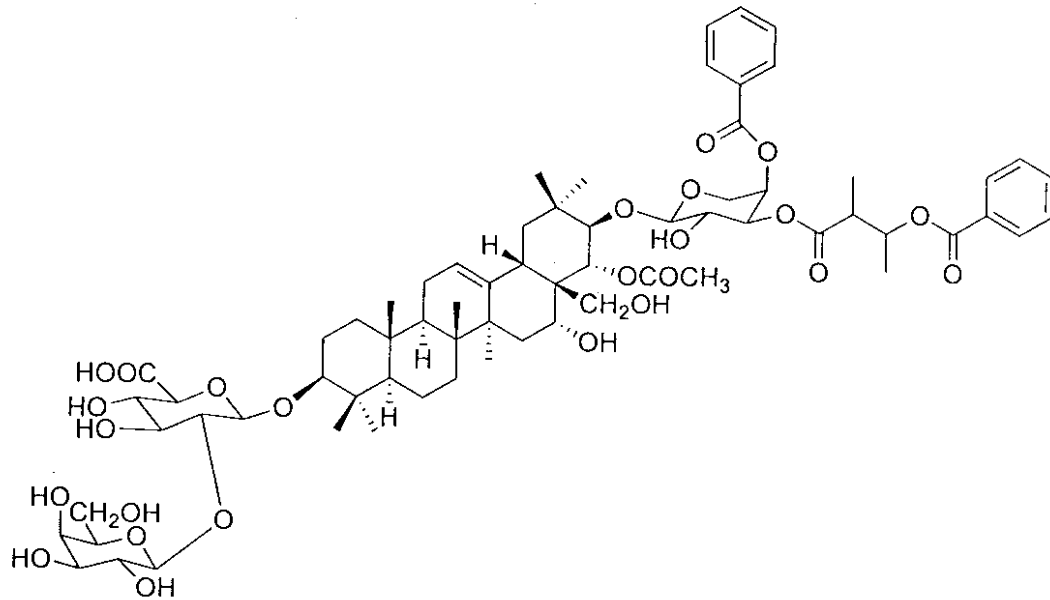
【 訂 正 対 象 書 類 名 】 図 面

【 訂 正 対 象 項 目 名 】 図 6 3

【 訂 正 方 法 】 変 更

【 訂 正 の 内 容 】

【 図 6 3 】



化合物F70. 3. 7. 2

3-O-β-D-ガラクトピラノシル (1→2)-β-D-
 -グルクロピラノシル-21-O- [3-O- (3-
 ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリル) -4-O-
 ベンゾイル-α-L-アラビノピラノシル] -22-O-
 アセチルバリンゲトゲノールC

【 誤訳訂正 1 6 】

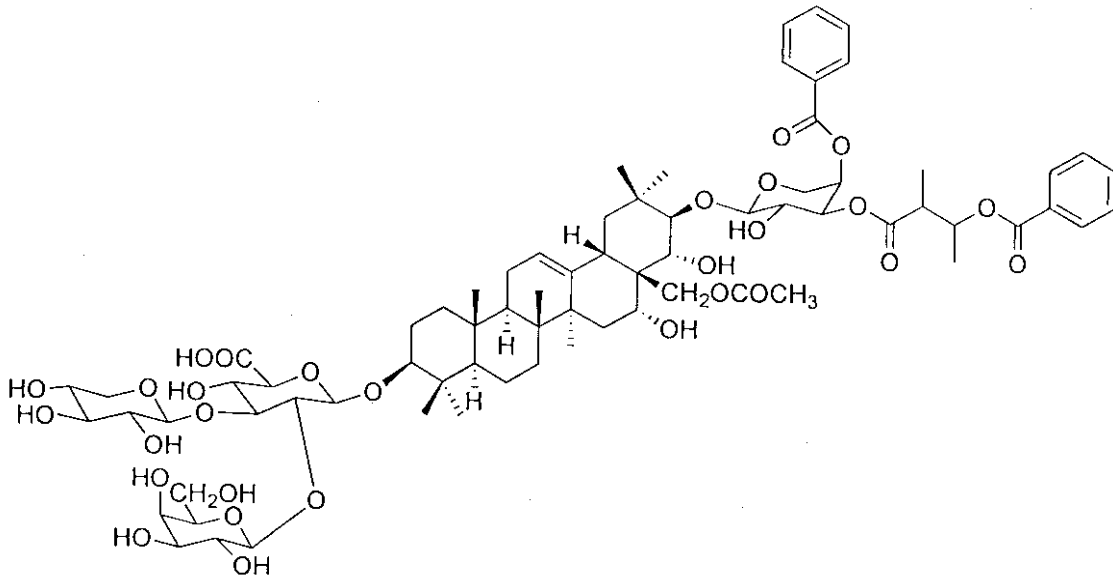
【 訂正対象書類名 】 図面

【 訂正対象項目名 】 図 6 4

【 訂正方法 】 変更

【 訂正の内容 】

【 図 6 4 】



化合物F80. 4. 5. 2/F80. 5. 2

3-O-β-D-キシロピラノシル(1→3)-[β-D-ガラクトピラノシル(1→2)]-β-D-グルクロピラノシル-21-O-[3-O-(3-ベンゾイルオキシ-2-メチルブチリル)-4-O-ベンゾイル-α-L-アラビノピラノシル]-28-O-アセチルパリングトゲノールC